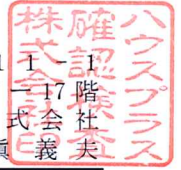


接合部性能試験成績証

東京都港区海岸1-1-1
ニューピア竹芝ノースタワー17階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 坂 義 夫試験結果は以下のとおりであることを証明する。
令和5年1月31日

1. 接合金物名称	羽子板HD35kN
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(アンカー型)及び横架材端部接合部の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(令和2年9月11日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「羽子板HD35kN」 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼*1 C:0.15%以下 Mn:0.60%以下 P:0.050%以下 S:0.050%以下 寸 法：(外形)40mm×44.5mm×345mm 背板部板厚6mm U金具部板厚4.5mm ビス用孔15-φ6mm 表面処理：エコートWH*2処理</p> <p>「羽子板HD専用座金」1枚 材 質：以下の強度を満たす炭素鋼*3 引張強さ:400N/mm²以上 降伏点245N/mm²以上 寸 法：26mm×38mm t=6mm ボルト用孔1-φ13mm 表面処理：素地</p> <p>2) 接合具</p> <p>「木ねじ TBA-65」15本 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C:0.15~0.23% Mn:0.60~1.00% P:0.030%以下 S:0.050%以下 寸 法：頭部径φ9.3mm 軸径5.5mm ねじ山径6.0mm ねじ谷径3.7mm ねじピッチ3.0mm L=65mm ねじ部L=54mm 表面処理：エコートWH*2処理</p> <p>「両ねじボルト M12」1本 材 質：強度区分6.8を満足する炭素鋼(JIS B 1180) 寸 法：M12 L=290mm 表面処理：素地</p> <p>「六角ナット M12」1個 材 質：強度区分6を満足する炭素鋼(JIS B 1181) 寸 法：M12 表面処理：素地</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱材*4：105mm×105mm×1,000mm スギ無等級材 含水率：8.0~9.0% 全乾密度：0.40~0.46g/cm³</p> <p>*1 試験ではSPHCを使用した *2 エコートWHは、NOFメタルコーティングス株式会社の登録商標 *3 試験ではSS400を使用した *4 試験体は柱頭柱脚部を想定しているが、横架材端部の接合で用いる場合は、柱材を横架材として読み替える</p>
6. 試験条件等	試験体は、実状に合わせた仕様とした。 試験体は、「両ねじボルトM12」と「六角ナットM12」を用いて、鉄骨架台に手締めにて固定した。 また、柱の横倒れを防止するためのサポート治具を設けた。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 35.8 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所:神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番
9. 試験実施日	令和4年12月19日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 阪口 明弘 千葉 博 工藤 健 石田 恵菜

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。